

退職者の皆様と語る会

国労水戸

国労水戸地方本部
水戸市中央1-1-11
ENYビル2F
029-221-4008
発行責任者 久保田重明
編集責任者 坂下 司

国労にいたから 働き続けた

4月27日、水戸京成ホテルにて2018年度退職者の皆様と語る会を開催した。退職した28名うち13名が出席した。
塙副委員長の司会で始まり、久保田委員長、来賓の方から挨拶を受け、懇談では笑いあり、涙ありの時間を過ごした。

久保田委員長から入社当時から国労の不当な差別、国鉄改革、採用差別事件とご人力をいただいた。それぞれ第2の人生を進むことになるがエルの賃金は低い実態。安心し



久保田委員長

て生活できるため、現職組

**職場の矛盾
仕事の不満
国労に結集し
みんなが相談 解決へ**

会員と一体となって改善していくと挨拶した。相互扶助の共済を今後も利用をお願いしたい。

年金・医療・介護問題の制度改悪阻止へ。組織維持発展、エルダー制度の改善見直し、合理化提案について来賓挨拶があった。

茨城支部辻委員長の乾杯で懇談に入った。

終わりに近づき、本部菊池委員長から退職者に感謝状、記念品を贈呈し、一人一人から約40年間働いてき



葛西さん



た思い、これからの抱負について話して頂き、分割民営化時、国労を抜ける、抜けないで悩んだ。今のエルダーの実態について話をした。

最後に水戸地区分会の葛西さんから、30年前に悩んで、家庭を守るために北海道から来た。当時は、すぐ

帰るだろうと思っていた。まさか水戸の地で退職するとは思わなかった。今では来て良かったと思う。

これからも5年間働き続けていくつもりです。国労運動発展のため力を貸したいと謝辞があった。

これからも後進の指導をよろしくお願いします。

来賓挨拶

全国交通共済東日本事業部
鉄道退職者の会 水戸地方連合
国労本部
国労東日本本部

真島 孝太
関 暁
菊池 忠志
本間 誠